

湯沢砂防事務所では、砂防事業や防災について 関心を持って頂くために 引き続き広報活動に取り組めます！

今年度の主な取り組み

- ・管内巡回土砂災害防止パネル展(6月の土砂災害防止月間に管内市町村などで展示予定)
- ・コミュニティFMによる防災の周知(FMゆきぐに、FMとおかまち、FMながおか、FM魚沼で放送予定)
- ・各地域の総合防災訓練、イベントにおける3D土石流体験装置※及び
土石流ミニ模型を用いた広報活動(柏崎市総合防災訓練、魚沼市総合防災訓練などで出展予定)
- ・小・中学校への出前講座
- ・建設系学生向け現場見学会

前年度の取り組みを次ページに掲載

※3D土石流体験装置

コンピュータグラフィックで再現した土石流の映像と家族が進めるドラマを、3Dメガネをかけて鑑賞する装置です。

土石流の振動、岩がぶつかる激しい音など土石流の恐ろしさ、そして避難のきっかけとなる前兆現象などを疑似体験することが出来ます。

なかなか体験することの出来ない体験が出来るので、是非1度体験してみたいはかがでしょうか？



平成27年度の取り組み

土砂災害防止パネル展示の様子
(5/29～6/26 長野県栄村他7会場)



土砂災害防災広報ラジオ放送の様子



(6/1～30 FMゆきぐに)

(6/1～30 FMながおか)



3D土石流体験装置及び土石流ミニ模型実演
による啓発活動の様子(6/14 見附市)



建設系学生向け現場見学会の様子
(7/14 戸沢入川砂防堰堤)



小・中学校出前講座の様子
(7/10 守門中学校)



湯沢砂防事務所では、平成27年度の広報活動を踏まえて、平成28年度はより地域の方々に砂防事業や防災について関心を持って頂けるよう、広報活動に取り組んでいきます。



お問い合わせ先
国土交通省 北陸地方整備局 湯沢砂防事務所
〒949-6102 新潟県南魚沼郡湯沢町大字神立23
調査課 Tel (025)784-2073/Fax (025)784-2441
<http://www.hrr.mlit.go.jp/yuzawa/>

平成27年度の取り組み及び 取り組みに関するご意見・ご要望

巡回パネル展示 (5/29～6/26 長野県栄村他7会場)



- ・国管轄の取組だけでなく、県市と一体となった取組と広報を期待します。
- ・いろいろ分かって良かったです。
- ・オラドコレポート(FMとおかまち)で見たことがあります。たまたまクリナップ展に来て、ついでにいろいろと見ていて、目にとまりました。おもしろかったし、ためになりました。ありがとうございます。
- ・身近に感じるようになると良い。ラジオに出演すると良い。砂防ダムツアーもどうか。
- ・目に見えないところでの工事ですから、もっと人に知ってもらおうようにしたら良いと思います。

3D土石流体験装置及び土石流ミニ模型 による啓発活動(6/14 見附市)



- ・よくできていると思いました。
- ・小学校など子ども達に体験してほしいと思った。
- ・山間地に住む者としてもっとしっかり考えなくてはと思いました。
- ・いい3Dシアターでした。
- ・安全・安心のためによろしくをお願いします。
- ・よく他のイベントでも体験させてもらっています。
- ・今回のシアターを子供と見られて、子供がよくわかる内容だったので、見せられてよかった。ありがとうございました。
- ・土石流の恐ろしさをPRするとともに湯沢砂防の対策を周知してほしい。
- ・すごく身に迫って良かったです。

土砂災害防災広報ラジオ放送(収録状況)



(6/1～30 FMながおか)

(6/1～30 FMゆきぐに)

- ・日常の中でつい忘れてしまう災害の備え。防災意識の啓発にもつながるものとして、ワンポイント講座は継続して放送しても良いのでは。
- ・ラジオを通して、湯沢砂防の役割等を知ることができています。頑張ってください。
- ・普段は静かな山や川が突如として姿を変え、私たちの生活に被害をもたらす。自然の怖さを感じます。被害を受けないために、どんな備えが出来るのか考えます。

平成27年度の取り組み及び 取り組みに関するご意見・ご要望



建設系学生向け現場見学会
(7/14 戸沢入川砂防堰堤)

- ・次世代に向けて防災意識を高めるための取組があることを知りました。
若い世代が真剣に取り組む様子をラジオで聞くことが出来、ちょっと安心した気持ちになりました。高齢化が進む中、心強いです。
- ・長野県の学生の職業体験を取材するというのは面白いですね。次はぜひ地元の学生の見学の様子取材してください！



守門中学校出前講座(7/10 守門中学校)

- ・『キャンプ砂防』で学ぶ大学生のお話を聞いて、将来、自ら砂防工事に携わり、地域の安全と安心を守っていくんだという強い気持ちが感じられました。
- ・土木業者は若手の社員が少なく、苦勞していると聞いています。このような放送で少しでも土木業者に興味を持ってもらえるといいですね。



キャンプ砂防2015
(8/24～8/28 湯沢砂防事務所管内)

湯沢砂防事務所では、平成27年度の広報活動を踏まえて、平成28年度はより地域の方々に砂防事業や防災について関心を持って頂けるよう、広報活動に取り組んでいきます。